

サウジアラビア投資促進庁 (Saudi Investment Promotion Authority) との 業務協力に関する覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、2025年1月12日に開催された「日・サウジ・ビジョン 2030 イベント」にて、サウジアラビア王国（以下「サウジアラビア」）の政府機関であるサウジアラビア投資促進庁※(Saudi Investment Promotion Authority、以下「SIPA」)との間で、業務協力に関する覚書(Memorandum of Understanding、以下「本覚書」)を締結しました。

サウジアラビアは、持続可能かつ革新的な国家モデルを確立することを目的とする野心的な国家プロジェクト「Saudi Vision 2030」を推進しており、グローバル企業にとって魅力的な環境を構築すべく、外国企業の投資誘致や外国企業との戦略的提携に力をいれています。

〈みずほ〉は、2009年11月に邦銀初となる拠点を設置して以降、ファイナンスやアドバイザリー領域等の総合金融サービスの提供で貢献してきました。本覚書により、〈みずほ〉は SIPA が持つ豊富な情報とサウジアラビア現地企業とのネットワークを活用し、サウジアラビアへの進出や現地企業との連携を検討しているお客さまへの支援体制の更なる充実を図っていきます。また、より質の高いサービスの提供を通じて、お客さまのニーズを幅広くサポートしていきます。

※ サウジアラビア投資促進庁は、サウジアラビア投資省と協働し、国外からの投資をサウジアラビアへ誘致及び促進する業務を担っています。

以 上